

# 生涯青春

	1	2	3	4	5	6	7	合計
ニッコー	0	3	0	1	0	0	0	4
根津鋼材	0	1	0	0	0	0	0	1



## 大応援団を前に惜敗 3位



天候に恵まれた今年の大会は日程通り準決勝・決勝戦の最終日となりました。根津鋼材野球部は4年振りの優勝を目指し、各拠点からの大応援団を前に準決勝に挑みましたが残念ながら敗退となりました。

序盤のピッチは先発一場が粘りの投球で3失点に抑えたその裏、5番河野の今大会初ヒットは強烈なライト前。続く8番前島のセンターオーバーの2塁打で1点を返すが終わってみればこの2本に抑えられてしまった。緩急を上手に使い、低めの球にバットが止まらず凡打となった。

◆大会結果◆  
 優勝 ニッコー(初優勝)  
 準優勝 技研製作所  
 3位 根津鋼材、古賀オール



4回、七海が今大会初登板、自責点0に抑える流石の投球を見せた。

試合には負けてしまったがコロナ禍明け、応援には来たが顔と名前が一致しない。選手のユニフォームにある名前と聞いたことが有る名前が応援。社員が集まるきっかけを作る事が出来、逆に応援団から野球部が感謝されてしまった。来年も応援に来たい!と大きなプレッシャーが既に掛かっているが来年は優勝出来る様、頑張りますので応援よろしくお願ひ致します。

対戦頂いたニッコー様、優勝おめでとうございます。再三のファインプレーと強烈な打球も去ることながら、大変清々しいチームでした。

▲タイムリー二塁打 前島

▲強烈なヒットを放つ河野



▼残念会

▲例年最終日は応援団優先です!